

|                                                                                                                                                                                           |                            |                           |                             |                               |                          |     |           |     |      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------------|-------------------------------|--------------------------|-----|-----------|-----|------|
| 科目名                                                                                                                                                                                       | 病理学 3（概論）                  |                           |                             |                               |                          |     |           | 年度  | 2025 |
| 英語科目名                                                                                                                                                                                     | Pathology 3 (An outline)   |                           |                             |                               |                          |     |           | 学期  | 後期   |
| 学科・学年                                                                                                                                                                                     | 柔道整復科 2 年次                 | 必／選                       | 必                           | 時間数                           | 30                       | 単位数 | 2         | 種別※ | 講義   |
| 担当教員                                                                                                                                                                                      | 岡本純佳                       | 教員の実務経験                   |                             | 有                             | 実務経験の職種                  |     | 医師（病院勤務医） |     |      |
| 【科目の目的】<br>病理学を習得して柔道整復師が現場での適切な施術を行う基盤をつくることを目的とする。                                                                                                                                      |                            |                           |                             |                               |                          |     |           |     |      |
| 【科目の概要】<br>炎症や腫瘍等の基礎知識を学びます。                                                                                                                                                              |                            |                           |                             |                               |                          |     |           |     |      |
| 【到達目標】<br>病理学を学ぶことで日々進歩している医学・医療に対応できるように疾病の原因、経過、本態、他の疾病との鑑別、治療効果などについて理解することが必要である。医療現場における施術の土台を形成することを目標としている。                                                                        |                            |                           |                             |                               |                          |     |           |     |      |
| 【授業の注意点】<br>国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由なき欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。 |                            |                           |                             |                               |                          |     |           |     |      |
| 評価基準＝ルーブリック                                                                                                                                                                               |                            |                           |                             |                               |                          |     |           |     |      |
| ルーブリック<br>評価                                                                                                                                                                              | レベル 5<br>優れている             | レベル 4<br>よい               | レベル 3<br>ふつう                | レベル 2<br>あと少し                 | レベル 1<br>要努力             |     |           |     |      |
| 到達目標<br>A                                                                                                                                                                                 | 炎症の原因と形態学的変化について完全に理解している。 | 炎症の原因と形態学的変化について大体理解している。 | 炎症の原因と形態学的変化について部分的に理解している。 | 炎症の原因と形態学的変化についての理解がやや不足している。 | 炎症の原因と形態学的変化について理解していない。 |     |           |     |      |
| 到達目標<br>B                                                                                                                                                                                 | 炎症の分類について完全に理解している。        | 炎症の分類について大体理解している。        | 炎症の分類について部分的に理解している。        | 炎症の分類についての理解がやや不足している。        | 炎症の分類について理解していない。        |     |           |     |      |
| 到達目標<br>C                                                                                                                                                                                 | 免疫異常について完全に理解している。         | 免疫異常について大体理解している。         | 免疫異常について部分的に理解している。         | 免疫異常についての理解がやや不足している。         | 免疫異常について理解していない。         |     |           |     |      |
| 到達目標<br>D                                                                                                                                                                                 | アレルギーについて完全に理解している。        | アレルギーについて大体理解している。        | アレルギーについて部分的に理解している。        | アレルギーについての理解がやや不足している。        | アレルギーについて理解していない。        |     |           |     |      |
| 到達目標<br>E                                                                                                                                                                                 | 腫瘍について完全に理解している。           | 腫瘍について大体理解している。           | 腫瘍について部分的に理解している。           | 腫瘍についての理解がやや不足している。           | 腫瘍について理解していない。           |     |           |     |      |
| 【教科書】<br>教科書（病理学-社団法人全国柔道整復学校協会監修-）に準拠する。                                                                                                                                                 |                            |                           |                             |                               |                          |     |           |     |      |
| 【参考資料】                                                                                                                                                                                    |                            |                           |                             |                               |                          |     |           |     |      |
| 【成績の評価方法・評価基準】<br>試験と課題を総合的に評価する。                                                                                                                                                         |                            |                           |                             |                               |                          |     |           |     |      |
| ※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。                                                                                                                                                                     |                            |                           |                             |                               |                          |     |           |     |      |

